



雇用促進・就労定着プロジェクト

4 役会を開催しました

令和 2 年 12 月 24 日

雇用促進就労定着プロジェクトの 4 役会を行いました。

当初、2 か月に 1 度の学習会を行う予定で動いていましたが、活動の自粛が必要な状況にあり、企業の皆さんの置かれている現状を確認し、今後の活動の見通しを立てる会となりました。以下、報告です。

【コロナウイルス感染症に関する企業状況について】

各企業、感染対策による影響は少なからず出ている状況とのことでした。その影響から、障がいのある方に関わらず働く皆さんが先の見えない不安を抱えていることを共有しました。その様な中、コロナの影響で「行えなくなった」「増えてしまった」など、仕事の変化による不具合も生じ始めているとのことです。ご本人のモチベーション維持のための取り組んでいることや、支援機関への要望をお伝えいただきました。本来であれば、3 か月に 1 度の定着支援研修会により皆さんの状況を確認し、必要時の振り返りを通して関わりを持てていましたが、その様な取り組みができなくなっている中、リモートによる研修会の実施の検討にも至りました。



リモートでの四役会の様子

【今後のプロジェクトの活動について】

10 月のプロジェクト学習会の際、ハローワークや就労系福祉サービス事業所から聞こえてくる、障がいのある求職者の就職に対するモチベーションの減退についての話題が上がりました。昨年、事業所見学やフェスを通して、仕事のイメージを広げられるようプロジェクトが一丸となって活動してまいりましたが、活動の自粛により就職意欲の高まりに思うように働きかけられない状況にジレンマを感じます。また、見学・実習の受け入れに関しても感染拡大の状況下においては難しさは否めません。そこで、リモートによる「仕事の魅力発見フェス」開催の検討を行いました。引き続き、プロジェクト全体会にて検討を行います。

【プロジェクト学習会について】

今年度は 2 か月に 1 度の学習会を行い、自分たちの学びを深めることを一つの目標としていました。こちらについても、集合研修が難しく、皆さんの都合を合わせることもままならない状況があります。

その様な中でも、「自分たちの勉強が足りていない」という 4 役の皆さんのご意見がありました。変化のある時だからこそ、それに対応できるよう日々努力されていることが伝わりました。テーマを決め、参加できるメンバーだけでも学びを続けたいという意見もあり、今までの方法ではない柔軟な取り組みへの変化を、次回の全体会で検討する予定です。

【次回のご案内】

令和 3 年 1 月 22 日にプロジェクト全体会をリモートにて行います
開催後の報告を楽しみにお待ちください

雇用促進
就労定着
Project